

鹿兒島考古

第43号

2013.07.13

特集 南九州の近世考古学……………渡辺芳郎 2

18世紀から19世紀の龍門司焼の特徴

胎土・成形・釉薬からみた変化……………関 一之 3

17世紀前半～中葉の琉球陶器について

―「初期無釉陶器」にみる薩摩焼の影響―……………新垣 力 11

消費地遺跡出土の窯道具について

―近世鹿児島を事例として―……………渡辺芳郎 21

隣人からみた薩摩焼

近世日向諸藩における薩摩焼流通の位相……………堀田孝博 29

江戸時代、薩摩の製鉄炉とその系譜……………上田 耕 41

発掘調査事例からみた鹿児島県域の近世墓……………藤井大祐 49

南九州石材による実験使用痕研究……………寒川朋枝 63

曾畑式土器の展開

～轟D式土器の祖型式の設定～……………堂込秀人 79

鹿児島県出土の獣形軽石製品について……………島袋春美 91

田中堀遺跡検出の袋状土坑について……………本田道輝・

ヌルル イズディハル ビンティムクトル・真邊 彩 101

志布志市有明町原田古墳の発掘調査(速報)……………大西智和・

鐘ヶ江賢二・松崎大嗣 111

中世前期の薩摩国南部の対外交流史をめぐる考古新資料

―南さつま市芝原遺跡出土薩摩塔・同市加世田益山八幡神社現存の

宋風獅子・三島村硫黄島発見の中国陶磁器を中心に―…橋口 亘 117

2012年度の動向・文献一覧・研究会・発掘調査一覧等…… 125

編集後記…………… 145

鹿児島県考古学会